

2022年3月1日発行

第622号(通算)

発行:奇数月1日

会員購読料:1月10円(年間60円)
一般購読は別途送料

環境と健康

発行者

一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~
広島県環境保健協会
佐藤 均
広島市中区広瀬北町9番1号
郵便番号 730-8631
電話 082-293-1511番
振替口座01380-2-27511
URL <http://www.kanhokyo.or.jp/>

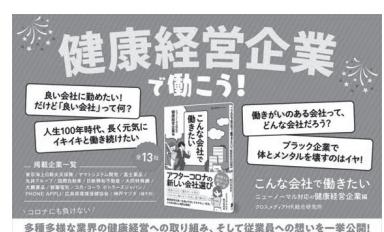
環保協の健康経営 「こんな会社で働きたい」に掲載

この度、クロスメディアHR総合研究所が出版した『こんな会社で働きたい』に当協会の健康経営が掲載されました。この本には、「健康経営企業=社員を大切にするやさしい会社」とし、コロナ時代の新しい常識に挑戦している13社の取り組みが掲載されています。

当協会は、職員の健康づくりのための施策を積極的に展開し、一人でも多くの職員が健康でイキイキ働ける職場づくりを目指しています。掲載内容は、当協会HPから閲覧できますので、ぜひご覧ください。

◆掲載内容の概要

地域コミュニティ支援・健康づくり・環境づくりに関わるこれまでの事業実績から、『人の体の健康』と『環境の健康』をあわせて支援できるのが当協会の特色です。当協会で積み上げた健康経営のノウハウは、『企業健康ればーと』として、



職員の健康状況を把握する集団分析ツールとしてまとめています。その他、フィットネス事業の展開や職員の交流・レクリエーションを兼ねたリレーマラソンやウォーキングなどの運動イベントへの参加、2次検査受診率の向上を図る補助制度など、当協会の取り組みが紹介されています。

また、『企業健康ればーと』を活用することで、お客様の健康経営のサポートを行っていることが大きな特徴です。健康経営の課題の抽出から、改善のための取り組み提案、その効果の検証として健診データの経年変化を見していくことで、受診して終わりではない、健診本来の効果を生み出すことができます。

◆ 健康経営の導入にお悩みの際は、ぜひ、当協会にご相談ください。共に健康経営を進め、お客様も従業員もイキイキ生活できる社会づくりを目指しましょう!



夏季大学で発表予定だった公衛協活動を収録(上)、事務担当者会議は、市町公衛協事務局からWEB参加を可能とした(下)。

新型コロナウイルスは、社会の経済活動はもちらん、地域の公衆衛

生活動を大きく変えてしましました。皆さまの地域でも、多くの事業が延

期や中止されたと思います。当協会が実施している事業もその影響を受け

ています。今回、地域活動支援センターの2年間を振り返ってみました

こうしてみると、ほとんどの事業や研修が、延期や中止を余儀なくされたことが分かります。一方で、オンライン会議やデジタルコンテンツの開発など、コロナ時代に対応する取り組みを行っています。

研修は動画の利用で時

間や定員に縛られず受講できる、オンライン会議は感染リスクや時間と経費を削減できるというメリットがありました。

また、書面協議は時間がかかりますが、参加者の意見が多数寄せられ、対面会議よりも濃密な意見交換が出来ました。コロナの思ひ

リットがありました。

間や定員に縛られず受講できる、オンライン会議は感染リスクや時間と経費を削減できるというメリ

トがあります。

間や定員に縛られず受講

できる、オンライン会議は

感染リスクや時間と経

費を削減できるというメ

リットがあります。

間や定員に縛られず受講

できる、オンライン会議は

感染リスクや時間と経

費を削減できるというメ